【商店街】

① 解体後の商店街のあるべき姿について検討が必要だが、何か良い方法があれば支援してほしい。

② アーケードの撤去について慎重に検討していきたいので、活用できる支援施策等があれば、情報提供してほしい。

【サービス業】

① 昨年度、本県において業界の全国大会を開催しており、今後も継続して秋田県内で同様な大会を開催できるよう、各方面への働きかけについて協力してほしい。

② 当組合のセレモニーホールオープンの際に、中央会の事業を活用し、従業員のスキルアップに大変役立った。今後も必要に応じた支援をお願いしたい。

③ 約4年前、当懇談会に参加させて頂いた際に、災害時における協定の提案をさせていただいた。その後、大震災により話が頓挫したが、10月8日（水）に県・全日本葬祭業協同組合連合会・当組合の3者で協定を結ぶことになった。中央会には、多方面にわたり協力をいただいた御礼を申し上げたい。

【電気工事業】

中央会の協力により大仙市のLED街路灯の交換作業等を受注をすることができた。

【骨材】

昨年、中央会の協力を頂き、地方整備局等へ要望活動行うことができた。中央会には、国との距離感を近づけてもらい大変感謝しており、今後も引き続き支援をお願いしたい。

【9月9日（火）能代地区】

TOPICS 2 日銀小田秋田支店長が来所 ～県内中小企業の動向等について意見交換～

トピックス ● SPECIAL FEATURES ●

9月19日（金）、日銀秋田支店の小田信之支店長等が本会を訪れ、本会の藤澤正義会長、髙橋清悦専務理事と、県内における景況感や中小企業の動向等について意見交換を行いました。

【日銀小田秋田支店長（右奥）と本会藤澤会長（左奥）】

最初に、国の経済対策が本県にどの程度波及しているか、また4月の消費税引き上げ後の需要動向と足下の変化等がどうなのかといった県内景況感の評価について情報を交換しました。

このうち、本会調査による景気動向では、4月以降のマイナス基調を転換できておらず、消費税引き上げの影響も想定の範囲内を超え、一部の業種にあっては夏場に入ってもいまだに収束していないこと等、日銀経済概況での緩やかな回復基調という報告とは対照的な結果となっている。また、円安が急激に進行しており、燃料費の高騰等が予想されることから、今後とも景気の動向を注視していくことで、意見が一致しました。

本会藤澤会長からは、秋田県の活性化のためには、次世代の若い経営者にも十分なチャンスが与えられなければならないことや、本年4月に施行された「秋田県中小企業振興条例」についても、まだまだ県内での認知度は低いため、当面は周知徹底を図りながら、その具体的なイメージやメリットを提示し、やる気のある中小企業に対しての支援を強化していく必要があること等が述べられました。

また、中小企業の事業承継についても、会社内部の問題であることから表面化しにくく常に支援の難しさがつきまとうが、株式の評価方法など課題が山積していることや人口減少・高齢化の進展が著しい本県にあっては、今後急速なスピードで大きな負担となってくることが考えられるため、迅速な対応を取るべきであることを互いに確認しました。

今後も、県内中小企業の動向を的確に把握するため、定期的に意見交換が行われる予定です。